

珍しい魚

ミシマオコゼ科の魚たち

令和3年1月22日に香川県燧灘東部海域において、観音寺漁協の小型機船底びき網でサツオミシマが漁獲されました(写真1, 2; 全長 24.5cm 体重 354.6g)。



写真 1, 2

サツオミシマ *Ichthyoscopus pollicaris* はスズキ目ミシマオコゼ科サツオミシマ属の魚類です。新潟県～熊本県天草の日本海・東シナ海沿岸、駿河湾～九州南岸の太平洋沿岸などの水深 50m より浅い砂地に生息しています。香川県ではほとんど漁獲されませんが、漁獲報告は過去に数回あります(最新の報告は、平成 28 年 6 月の釣りによる採捕)。

ミシマオコゼ科魚類は 8 種(日本に 4 種)存在しています。同科魚種の中でも、背鰭が 1 基のみの魚種は日本に 2 種のみ存在しますが、そのうちの 1 種がサツオミシマです。同じく背鰭が 1 基のみのアオミシマと比べると、体高が高く、体色が茶褐色で、体に白色斑があることで区別できます。全長は最大 50cm ほどまで成長するようです。

また、サツオミシマと同じミシマオコゼ科のキビレミシマ *Uranoscopus chinensis* が 2021 年 2 月 8 日に香川県燧灘東部海域で漁獲されました(写真 3,4;全長:22.1cm 体重:204.6g)。

キビレミシマもサツオミシマ同様に、外洋に生息する魚で、香川県ではほとんど漁獲されることはありません。



写真 3,4

【参考資料】

中坊徹次 編：日本産魚類検索 全種の同定 第三版. 2013. 東海大学出版

ぼうずこんにやくの市場魚介類図鑑：<https://www.zukan-bouz.com/>

WEB 魚図鑑：<https://zukan.com/fish/>

(文責 西岡俊洋)